

伊手だより 3月号

[発行]伊手振興会(伊手地区センター)〒023-1761奥州市江刺伊手字西風54番地
TEL・FAX 0197-39-2121 E-mail ideshink@pup.waiwai-net.ne.jp
オリジナル原稿(カラー)は、奥州市ホームページよりご覧ください。



生活安全部

安心・安全・楽しく暮らせる地域づくりを目指します

2月9日に第5回伊手地区生活安全大会が開催され、来賓や地域住民など70人ほどが集まり、安心・安全・楽しく暮らせる地域づくりを目指すことを宣言しました。伊手小学校では、昨年行政区長と一緒に自分たちが住んでいる地域の災害危険箇所をめぐり、防災に関する授業を行いました。その取り組みを5年山崎賢盛さん(第2区)、中嶋優那さん(第4区)、6年宍戸太一さん(第1区)が発表をし、来場したみなさんは関心しながら聞いていました。また、伊手駐在所小山浩明所長の警察からの講話は、自動車運転時に気をつけることや110番通報のしくみについてわかりやすく講演をしていただきました。地区の皆さんのおかげで無事に終えることができました。ありがとうございました。



『ひとつずつ いいね!で確認 日の用心』

江刺地域春季火災予防週間が始まります。昨年の江刺地域の火災件数は21件でした。火災予防の意識を高め、地域の安全を守るようにこころがけましょう。

◆ 期間

3月1日(日)から7日(土)まで

◆ 内容

- ① 火防点検 3月1日(日)実施
消防団員、婦人消防協力会員が
点検見回り
- ② 期間中消防団員による
パトロール、
サイレン吹鳴など



伊手地区飲酒運転撲滅ポスターコンクール 表彰式を行いました

2月14日に伊手小学校で今年度の飲酒運転撲滅ポスターコンクールの表彰式を行いました。1月27日に審査会を開き、51作品のなかから最優秀賞1作品、優秀賞2作品、佳作6作品を選びました。また、家族に相談しながらポスター制作をする児童もいるので、江刺地域飲酒運転撲滅活動コンクール期間に今年も飲酒運転検挙ゼロを達成することができました。



綱引大会第5区 卓球大会第8区 優勝

1月26日に第31回綱引き大会、第40回卓球大会を地区センターで開催しました。寒いなか、大勢の参加者が集まり熱く盛り上がることができました。結果は下記のとおりになります。

◆ 綱引大会

優勝 第5区
準優勝 第2区
第3位 第4・9区、8区

◆ 卓球大会

優勝 第8区
準優勝 第4・9区
第3位 第1区、3区



令和元年度伊手地区体育行事総合優勝 第8区

地区民大運動会を含めて9大会の体育行事が行われ終了しましたので、総合成績をお知らせします。

	開催日	1区		2区		3区		4区		5区		6区		7区		8区		備考
		順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	
ソフトボール	令和1年6月2日	3	3	2	4	OP	1	3	3	棄権	-	-	2	-	2	1	5	3区オープン、5区棄権
ゲートボール	令和1年6月3日	-	1	-	1	-	1	棄権	-	棄権	-	-	1	-	1	-	1	交流会
バレーボール	令和1年7月28日	-	2	2	4	-	2	3	3	3	3	-	2	-	2	1	5	
グラウンドゴルフ	令和1年8月1日	2	4	OP	1	OP	1	1	5	-	2	-	2	-	2	3	3	2、3区オープン
お盆野球	令和1年8月15日	-	2	1	5	2	4	-	2	-	2	3	3	-	2	3	3	
運動会	令和1年8月25日	-	2	3	3	-	2	-	2	2	4	-	2	-	2	1	5	
駅伝	令和1年8月25日	棄権	-	1	5	-	2	-	2	3	3	-	2	棄権	-	2	4	1、7区棄権
綱引き	令和2年1月26日	-	2	2	4	-	2	3	3	1	5	棄権	-	-	2	3	3	6区棄権
卓球	令和2年1月26日	3	3	-	2	3	3	2	4	棄権	-	-	2	OP	1	1	5	5、7区棄権
得点計		19		29		18		24		19		16		14		34		
総合順位		4		2		6		3		4		7		8		1		

奥州市民体育祭綱引競技 一般男子の部 伊手チーム優勝!!

2月16日に江刺西体育館で奥州市民体育祭綱引競技が開催されました。一般男子の部は7チームが参加し見事優勝。ジュニアの部では4チームが参加し、江刺南スポーツ少年団Aチームが第2位、江刺南スポーツ少年団Bチームが第3位と入賞しました。おめでとうございます。



老人クラブ 元気はつらつ交流会

2月7日に地区センターで第18回伊手地区いきいきシニア交流会が開催されました。71人が参加し輪投げ、花札、ラージボールに分かれて競技などする前にみんなでラジオ体操をしました。毎年恒例行事になっている交流会。楽しい時間を過ごされました。



食生活改善推進員協議会 ~男性の料理教室~

2月4日に食改善主催の男性の料理教室が開催され、17人が参加しました。講師を招いての講習会もあり、作り上がる時間が遅くなったようですが、鮭炊き込みご飯、油揚げメンチカツ、鱈の味噌マヨ焼などがとっても美味しく出来上がりました。量もたくさんあって、食べきれず持ち帰る方もいました。



えさし郷土文化館より 「みそづくり体験教室」開催 味噌、作りませんか？

講師に菊池美喜子氏を迎え、麴と塩と大豆のみで昔ながらの麴味噌を仕込みます。

◆日 時：3月27日(金)、3月29日(日) 各日 午後1時から

◆場 所：えさし郷土文化館 ◆参加費：1,200円(入館料含む)

◆定 員：各回15名(定員になり次第締め切り)

◆申込方法：申込み、お問い合わせは、えさし郷土文化館(☎0197-31-1600)まで



奥州市市民環境部より 資源物集団回収報奨金交付事業のお知らせ

市では、資源物の回収を行った団体に対して、資源物の重さに応じて報奨金を交付しています。資源物の売却代金に加えて、市からもらえる報奨金を団体の活動資金として活用しませんか？

申請・問い合わせは、奥州市役所生活環境課、各総合支所地域支援グループへ、詳しいチラシは地区センターにおいてあります。

☆対象団体：子ども会、町内会、PTA、婦人会など各種団体 ※個人、事業所は対象外

☆対象となる売却先：(有)リサイクル伊藤、新星興産(株)、(有)小野徳三郎商店、(有)志和商店

☆報奨金額：1キログラム当たり3円。

ただし、ビン類は1本につき0.5キログラム換算(1キログラム未満は切り捨て)

伊手振興会より 活動補助金(活動支援費)交付を受けた各種団体をお願い

令和元年度振興会活動補助金の交付を受けた団体は、令和元年度事業実績報告の関係書類(総会資料等)を各団体の総会が終わりましたら、提出をよろしくお願いいたします。

平成31年、令和元年度 伊手振興会総会 開催します！

理事、評議員のみなさんへご出席をよろしくお願いいたします。

◆日時：令和2年3月30日(月)午後6時30分～ ◆場所：伊手地区センター 研修室

子どもが犯罪に遭わないための合言葉

「いかのおすし」

- ・ 知らない人について 「い」かない
- ・ 知らない人の車に 「の」らない
- ・ 「お」お声を出す
- ・ 「す」ぐ逃げる
- ・ 何かあったらすぐに 「し」らせる

子どもに「いかのおすし」を覚えさせ、自分の身を守ることを教えましょう。



安全運転相談窓口の案内

～運転に不安を感じたらまずは相談～

◆【安全運転相談】

1 高齢ドライバーの方

加齢に伴う視野障害や筋力の衰えなど、身体機能が低下すると、運転操作のミスへとつながり、交通事故を引き起こす可能性が高まります。

最近、こんな経験はありませんか？

- ・ 周りが見えにくくなった。・物忘れが多くなった。
- ・ 体の動きが鈍くなった。・運転中にヒヤッとしたことがある。

運転に不安を感じたら、安全運転相談ダイヤル（#8080）にお電話ください。

★ 皆さん知っていますか？「ぴかぽメール」★

岩手県警察では、声かけ事案などの不審者情報を提供する「ぴかぽメール」を配信しています。

(pikapo@seian. pref. iwate. jp を登録してください。)

※ 詳しくは右側のQRコードを携帯電話の読み取り機能から認証して下さい。岩手県警察ホームページ(携帯サイト)にアクセスできます。

ぴかぽメールの登録の他、運転免許手続き、生活安全情報等を閲覧できますので、ご活用ください。



伊手駐在所だより

奥州警察署
伊手駐在所
☎39-2215

入学期の交通事故防止！

～子どもを交通事故から守りましょう～

保護者の皆さんへ

- 子どもと一緒に通学路の確認を
通園や通学に使う道路等を実際に子どもと一緒に歩き危険な場所や注意が必要な場所を確認しましょう。
- 安全指導のポイント
 - ◎ 車はすぐに止まれない等、車の特性を理解させ、飛び出しの危険性を教えましょう。
 - ◎ 横断する時は、「(横断歩道前に)止まる・(左右を)見る・(車の通過を)待つ」を習慣付け、安全な横断の仕方を教えましょう。青信号でも、安全確認を忘れないように教えましょう。
 - ◎ 子どもが登校する時は、時間に余裕を持って早めに送り出しましょう。
 - ◎ 子どもは一度では覚えきれませんが、繰り返し教えましょう。



● 大人が手本を示す

子どもは大人の行動をよく見ていて、良いことも悪いことも真似をします。大人が交通ルールを守り、正しいマナーを実践して子どもの手本を示しましょう。



運転免許証の返納制度

■ 運転からの卒業

加齢や病気、ケガの後遺症等により、自分で「運転しない」と決めたら、自ら運転免許証を返納できます。その際には「運転免許の取消し申請」をしていただきます。手続きは次のとおりです。

- 有効な運転免許証が必要、手続きは無料です。
- 運転免許センター、警察署又は交番・駐在所に申請してください。

■ 運転免許証を持っていたことの証明を受ける

運転免許証を自主的に返納した方は、「運転経歴証明書」の交付を申請することができます。

- 公的な身分証明証として生涯使うことができます。
- 運転免許証を失効された方は、お問い合わせください。また申請できる時期は、免許取消し申請を受けた後5年以内です。
- 運転免許センター、警察署又は交番・駐在所に申請してください。交番・駐在所での申請は、事前にご連絡下さい。
- 警察署、交番・駐在所に申請する場合は、申請写真1枚必要です。
- 運転経歴証明書の交付を受けるには、手数料1,100円分の岩手県収入証紙が必要です。



伊手駐在所から

▼ 2017年のこの時期に、ワカサギ釣りの水難事故が発生して4名の方が亡くなっています。ため池での氷上の釣りは禁止です。絶対に、ため池に立ち入らない！



今年の県内の
交通事故
死者数

6人

(2月18日現在 前年比+3人)